

# 第 64 回上越地区中学校剣道大会

## 兼 第 55 回新潟県中学校総合体育大会上越地区予選会 要項

※参加認定が承認された団体について、以下では、地域クラブと表記する。

- 1 主 催 新潟県中学校体育連盟 上越地区中学校体育連盟 上越市教育委員会
- 2 主 管 上越市中学校体育連盟
- 3 後 援 上越市 一般財団法人上越市スポーツ協会 全上越剣道連盟
- 4 期 日 令和6年6月21日(金)、6月22日(土)
- 5 日 程

(第1日)	会場開門	8:00
	代表者・役員打合せ	8:45
	開会式	9:15
	競技開始(団体戦)	9:35
	競技終了	15:30
	表彰	
(第2日)	会場開門	8:00
	代表者・役員打合せ	8:45
	開始式	9:15
	競技開始(個人戦)	9:30
	閉会式	15:30
- 6 競技会場 謙信公武道館  
新潟県上越市戸野目古新田375(上越総合運動公園内) TEL 025-520-8897
- 7 競技種目 団体戦(男女) 個人戦(男女)
- 8 競技規則 全日本剣道連盟試合規則、競技規則、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインならびに(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項、全剣連発出「主催大会実施にあたってのガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項に基づいて行う。
- 9 競技方法
  - (1) 試合場 10M×10M 4試合場使用
  - (2) 試合時間 団体戦 3分間3本勝負 延長2分1回(予選リーグはなし)  
勝敗が決定した時点から延長なし。  
個人戦 3分間3本勝負 勝敗の決するまで行う。
  - (3) 審判員 3人制とする。
  - (4) 出場順 選手申込書の順とし、申込み締切り以後の変更は認めない。
  - (5) 選手・補員の補充
    - ①申込み締切り後、選手または補員に欠員が生じた場合は、第1日目の代表者会議にその理由を申し出て補充することができる。(理由によっては認められないこともある。)  
補員の補充については、第1日目の代表者会議で申し出た者のみ認める。
    - ②選手に欠員が生じた場合は、登録された補員をもって、補充しなければならない。
    - ③選手に代わって補員が出場した時は、もとの選手は最後まで出場することができない。
    - ④補員を使いきった後に、選手に欠員が生じた場合は、その対戦は不戦敗(2本負け)となる。
  - (6) 試合方法
    - 《団体戦》
      - ①参加チームをブロックに分け、予選リーグを行う。
      - ②予選リーグ各ブロック上位チームで決勝トーナメントで行う。
    - 《個人戦》 トーナメント方式で行う。

- (7) 勝敗決定
- ①予選リーグでは、勝者数・総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は引き分けとする。
  - ②決勝トーナメントでは、勝者数・総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は、代表者戦（3分間1本勝負、延長は勝負のつくまで）を行う。
- (8) 順位決定（予選リーグの順位は次の順で決定する。）
- ①勝ち1、引分け0.5 負け0
  - ②勝者数
  - ③総本数
  - ④代表者戦（同率3校 3分3本勝負・延長2分のリーグ戦。試合順は予選リーグの試合順と同様とし、それぞれの試合で選手を変更ができる。）  
（同率2校 3分間1本勝負・延長無制限代表戦）

10 参加資格 当該校の校長が承認した生徒。または、地域クラブに所属する中学生。

- (1) 団体戦…1校で男女各1チームを上限とする。  
地域クラブからも同様に、1団体から男女各1チームを上限とする。
- (2) 個人戦…各校、各団体からの参加選手数の上限は設定しない。

**【重要】**

地域クラブに所属している選手が、各団体からの出場が可能かどうかについては、新潟県中体連HPの『地域クラブ活動大会参加に関するご案内』内の、『R5.12.4』地域クラブ活動(卓球、剣道)の大会参加に関わる補足資料』でご確認ください。 URL : <http://www.niigata-chutairen.jp/chiiki/3.html>

11 表彰

- (1) 団体優勝チームにカップを上位4チームに賞状を授与する。また、登録選手には個人賞を授与する。
- (2) 個人戦優勝者にトロフィーを上位8名に賞状を授与する。

12 申込み

- (1) 県中体連ホームページより所定の様式をダウンロードして使用する。
- (2) 申込先：〒949-0304 糸魚川市寺地1160 糸魚川市立青海中学校  
上越地区中学校剣道大会事務局 宛 E-mail : [gousuke\\_ito@itoigawa.ed.jp](mailto:gousuke_ito@itoigawa.ed.jp)
- (3) 申込〆切：5月31日(金) 17:00
  - ①電子データをメールで申し込むこと。
  - ②代表者印を押印した申込書を提出すること。  
※中学校は職印を押印すること。地域クラブは代表者の印を押印する。
- (4) 参加料；登録選手、一人550円  
※各校代議員が、他競技と一括して事務局に納入すること。  
地域クラブについては代表者が上越地区中体連の口座(全体要綱を参照)に納入する。

13 組合せ 上越地区剣道専門部員が行い、ホームページにアップする。

14 新潟県中体連剣道専門部申し合わせ

- (1) 試合規則・審判規則・試合運営に関すること
  - ①サポーター（足袋、テーピング、コルセットを含む）
    - ・医療上必要と認めた場合に限り使用を認める。使用する場合は届け出た上で、使用する。
    - ・サポーター等は、肘、膝などにつける物を足につけたり、ゴムや革及び滑り止めを底に張った物の使用は禁止する。
    - ・指先単独でのテーピングは届け出不要とする。
    - ・届け出と違う物を使用した場合は、替えさせる。
  - ②面金（ブラック）について  
面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。ただし、日常の稽古や練習試合での使用については特に制限を設けない。
  - ③竹刀について
    - ・不正竹刀を使用した場合は、発見した時点でその選手の負けとする。既得本数は認めない。以下の試合は欠員のまま試合をする。（ただし、予選リーグから決勝トーナメントに進んだ時は、補員の出場を認める。）不正竹刀とは、「ビニールやセロテープをまいた竹刀」「異物を挿入した竹刀（異物とは先革のゴム、柄頭のちぎり、鉄片以外の物）」「検印のない竹刀」を指す。

・竹刀の検量を行う。次の基準による。

	性別	中学生
長さ	男女共通	114cm 以下
重さ	男性	440g 以上
	女性	400g 以上
太さ	男性	先端部最小直径：25mm 以上      ちくとうぶ最小直径：20mm 以上
	女性	先端部最小直径：24mm 以上      ちくとう部最小直径：19mm 以上

○竹刀先革の長さは50mm以上とする。

○滑り止めのついた柄は使用しない。

④安易に左拳を中心から外す防御姿勢をとらせない。

「変形な構えなどの防御姿勢」をとった場合は、1回目は「合議」の上「指導」。2回目以降は「合議」の上、「反則」とする。

⑤つばについて ・革色または白色、直径9cm以下のものを使用する。それ以外の鍔を使用した場合は、その場で替えさせる。

⑥つるについて ・つるの色は白または黄色が望ましい。

⑦剣道具装着について

- ・剣道着、袴への校名や校章の刺繍は、大きさや色を含め華美にならないように配慮する。
- ・面紐の長さは結び目より40cm以内とし、色は赤系統など華美な色は禁止する。
- ・たすきは、幅5cm・長さ70cmのものを着用する。
- ・選手の名札は（所属 姓）を着用する。着用していない選手は出場を認めない。

(例)	○○中	← 学校名または所属団体名をいれる。
	上杉	← 姓（縦書き白文字）
	謙	← 同姓がいる場合は名前の頭文字を入れる。

⑧突き技について ・禁止とし、反則とする。

⑨上段について ・上段の構えをとらせない。身体上の理由があればその都度協議する。

⑩片手打ち ・有効としない。

⑪二刀について ・使用させない。

⑫試合開始 ・主審の「始め」の合図で完全に立ち上がって開始する。

⑬試合場について ・役員、審判員、監督、コーチ、マネージャー、選手、補員以外は試合場に入れない。

⑭観戦・応援について

- ・団体戦での先鋒・大将戦は監督・選手共に選手席で正座して観戦する。個人戦における監督も同じとする。
- ・選手交代の際の余計な動作（握手・胸突き）は禁止とする。
- ・試合場内で、円陣でのパフォーマンスや団体での礼の際のパフォーマンスは禁止とする。
- ・選手席への時計の持ち込み、サイン等の指示や試合者への声援はしてはならない。応援は拍手のみとする。
- ・試合場内への応援旗、部旗、その他試合に関係のない物の持ち込みは禁止とする。

⑮勝敗が決するまで行う延長戦においては、次のように進める。

試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（3分）】 ⇒  
 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（3分）】 ⇒  
 ⇒ 試合の続く限り繰り返す

(2) 監督・コーチの服装について

白ワイシャツ、グレー（無地）ズボン又はスカート、エンジのネクタイ、紺か黒の靴下とする。

(3) 保護者・外部指導者の引率による個人戦の参加については、県の特例に準ずる。

(4) 県総体に出場する時に次の書類などを準備し、持参すること。

①県大会申込書

(中学校は校長職印、地域クラブは代表者印を押印したもの)

②県大会参加料納付書 (責任者の私印を押印したもの)

③県大会参加料 登録選手1名につき1000円

④返信用封筒 (~~94円切手貼付・宛名明記したもの~~)

⑤宿泊申込書 (責任者の私印を押印したもの)

(5) 本大会に関する問い合わせ先

上越地区中体連剣道競技専門部長 伊藤豪佑

糸魚川市立青海中学校 糸魚川市寺地1160 TEL 025-562-2079 FAX 025-562-5447

# 事前連絡事項（感染症防止対策を含む）

## 1. 引率者

- (1) 入場は1階入口からとします。混雑を避けるため、会場外で距離を保って整列をしてお待ちください。
- (2) 大会実施中に、体調不良を訴える者を確認した場合は、保護者に迎えに来てもらうことがあります。引率者は緊急連絡先を対応しておいてください。
- (3) 選手・保護者へ下記の注意事項を事前に必ず伝達してください。

## 2. 選手

- (1) 大会に参加する生徒は保護者による参加の了承を得てください。
- (2) 以下の条件に該当する人は大会に参加しないでください。
  - ①体調がよくない場合
  - ②感染が疑われる場合
- (3) 更衣室での密状態を避けるため、女子は遠方の学校を優先して順に更衣室をご使用ください。男子は観覧席で更衣を行ってください。また、下駄箱は使わずに各自ビニール袋等を用意し、下足の管理を行ってください。
- (4) 応援は拍手のみとします。

## 3. 保護者

- (1) 入場は1階入口からとします。混雑を避けるため、選手を先に入場させます。
- (2) 保護者は観覧席のみで応援をお願いします。

## 4. その他

- (1) 武道館内は24時間換気が行われています。
- (2) 開会式を整列して行うことはしない予定です。全体で連絡をしたらすぐに試合を開始します。
- (3) 地域のコロナ感染の状況で大会の急な中止もありえます。→主催者判断
- (4) 特定規定

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（令和4年5月27日一部改定）」および「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法（令和4年4月3日更新）」に従い、特別規定を以下の通りとします。

- ①試合者は、攻防や打突行為の中で相手と接触した場合、接触した瞬間の引き技や体当たりからの技（発声を含む）を積極的に出す。また、「つば（鏝）競り合い」になった場合は、技が出ない時には速やかに分かれる。「つば（鏝）競り合い」解消に至る時間はおおよそ「一呼吸」とする。相互に分かれようとしている途中に技を出さない。分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。（詳しくは、全剣連ホームページ「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」を参照）
- ②令和5年3月13日以降、剣道における「面マスク」の着用は、個人の判断に委ねることとする。ただし、「面マスク」を着用しない場合、「マウスシールド」を必ず着用すること。試合をしていない時も、マスクの着用は個人の判断に委ねることとする。（詳しくは、全剣連ホームページ「面マスクの着用について」を参照）
- ③大会会場へ入場する観戦者の制限を行う場合がある。